

特定非営利活動法人国連ウィメン日本協会 2013年度事業報告書

1. 組織の強化

(1) 会員募集

特定非営利活動法人国連ウィメン日本協会（以下、「日本協会」という）の活動の中心となる正会員および日本協会を支援する賛助会員の募集を全国的に実施した。

① 正会員団体 18団体（1団体入会）

（公財）アジア女性交流・研究フォーラム NPO 法人一冊の会 （一財）大阪市男女共同参画のまち創生協会 群馬婦友会 国際婦人年連絡会 堺市女性団体協議会 NPO 法人参画プラネット 全国友の会 ソシエテ彩 UN Women 堺 UN Women さくら UN Women 多摩 UN Women 東京 UN Women よこはま （公財）横浜市男女共同参画推進協会 イオン1%クラブ （株）高島屋 日本たばこ産業（株）

② 正会員個人 38名（3名入会）

③ 賛助団体 14団体（2団体入会）

（財）京都市男女共同参画推進協会 久留米市男女平等推進センター （一社）国際女性教育振興会 茨城県支部 越谷ミズの会 （公財）佐賀県女性と生涯学習財団 （公財）せんたい男女共同参画財団 （一社）大学女性協会静岡支部 にいがた女性会議 日本生活協同組合連合会 浜松市男女共同参画推進協会 国際ゾンタ26地区 （株）グッドバンカー （株）電通 （株）リコー

④ 賛助個人 128名（19名入会）

(2) 構成委員会の活動

全国8つの構成委員会が活発に活動を展開した。UN Women の活動を各地に広げるため、重要な役割を担っている。※構成委員会の活動については、ホームページ、ニュースレターを参照

① 会員団体が組織している構成委員会 3団体

内訳：UN Women 北九州 個人会員264名 団体会員16
UN Women 佐賀 正会員46名
UN Women 大阪 個人会員98名 団体会員7

② 会員である構成委員会 5団体

内訳：UN Women 東京 正会員／個人334名・団体5 賛助会員3名
UN Women よこはま 正会員／個人125名・団体2 賛助会員5名
UN Women 堺 会員85名
UN Women 多摩 正会員42名
UN Women さくら 個人会員86名 団体会員1

2. 名称の変更

UN Women 日本国内委員会から、「国連ウィメン日本協会」へ、11月26日付で、名称を変更した。名称の変更に伴い、構成委員会の呼称を「協力協定団体」と改める。

3. UN Women と、承認協定締結のための連絡調整を実施（継続）

4. 総会の開催

◇通常総会

日時 2月15日 午前10時30分～正午
会場 女性就業支援センター・第2セミナー室

- 議 題 1. 2012年度事業報告書・決算書 (案)
2. 監査報告
3. 2013年度事業計画書・予算書 (案)

◇臨時総会

- 日 時 8月10日 午後1時30分～2時30分
会 場 女性就業支援センター第1セミナー室
議 題 本団体の名称の変更 (案)、定款の変更 (案)、補正予算 (案)

5. 理事会の開催

2月15日、4月9日、6月11日、7月9日、8月10日、9月10日、10月1日、11月12日、
12月10日、2014年1月14日、2月4日

6. 理事会の充実と強化

理事が執行役員となって活動を主体的に推進するため、16名の理事が、国際・広報・事業・企業・構成委員会・総務会計財務の業務を分担し、それぞれ活発な活動を展開した。

・企業チーム

企業会員の拡大：(株)リコーが賛助団体に加入
会員の企業訪問：(株)アイスタイル2月12日、イオン(株)3月14日、
(株)グッドバンカー6月24日
勉強会の実施：「社会的責任投資 (SRI) について9月27日 (講師：高村静氏)

・広報チーム

ホームページの更新、ニューズレターの企画、記者懇談会等

・国際チーム

UN Women 本部との連絡調整 (承認協定含む)、UN Women 本部への情報提供、国連文書の翻訳、
DVD 日本語字幕の翻訳等

・構成委員会

ネットワーク会議に関すること、構成委員会支援等

・総務会計財務

総会・理事会・評議員会に関すること、定款変更に関すること、協力協定団体規程の作成等

7. 評議員会の開催

(1) 第1回評議員会

- 日 時 5月15日午後1時～3時
会 場 女性就業支援センター第3セミナー室
出席評議員 6名
内 容 1. 2012年度事業報告・決算書、2013年度事業計画・予算書について
2. 承認協定案について

(2) 第2回評議員会

- 日 時 11月19日午後6時30分～8時30分
会 場 日本記者クラブ会議室
出席評議員 7名 委任状2名
議 題 1. 議長の選出

2. 2014～2015年度役員の選出に関すること

8. 構成委員会ネットワーク会議の開催

日時 8月10日 午後3時～4時
会場 女性就業支援センター第1セミナー室
参加者 構成委員会会員、理事計30名
内容 承認協定案、構成委員会の呼称変更、協力協定団体規程案について

9. 協力促進活動、および募金活動

(1) 政府等への働きかけ

UN Women への拠出金増額と支援を働きかけた。
外務省総合外交政策局人権人道課長を通じ、外務大臣へ要請
有馬真喜子理事長 他

(2) 募金・寄付活動等

正会員、構成委員会などによる募金・寄付活動が活発に行われた。また昨年に引き続き（株）資生堂など企業や団体、個人から寄付金があった。

2013年度 UN Women 募金・寄付金総額	4,297,570円
2013年度 UN Women への拠出金額	3,652,934円

10. 2012年度拠出金による支援プロジェクト

4月11日、2012年度 UN Women 拠出金5,239,839円（52,049.66ドル）を UN Women 本部へ送金した。

2012年度拠出金による支援プロジェクト

- ・南太平洋諸島「農村女性が明かりを灯す（裸足の学校）」プロジェクト
2,000,000円（19,866.9ドル）
- ・女性に対する暴力撤廃信託基金
1,402,953円（13,936.16ドル）
- ・カンボジアにおける竹製品の品質の向上と流通の改善を通じて女性の経済的エンパワーメントを高めるプロジェクト
1,836,886円（18,246.6ドル）
なお、当プロジェクトによるカンボジアの竹製品の販売促進に、各構成委員会が協力した。

11. 国際的な協力・連携活動

- (1) マクシュミリ・プリ UN Women 事務局長代行の来日に伴い、意見交換会および歓迎夕食会を開催
歓迎夕食会：5月30日、国際文化会館、参加者30名
- (2) クリスティン・ヘトレ UN Women パートナーシップ戦略部部長の来日に伴い、意見交換会を開催
意見交換会：4月15日、日本記者クラブ会議室、理事有志
- (3) 第57回国連婦人の地位委員会（CSW）期間中、3月11日に開催された UN Women 国内委員会グローバル・ミーティングに、平松昌子理事および UN Women 東京会長の鷲見八重子氏が出席した。
- (4) イタリア国内委員会主催「国内委員会グローバル・ミーティング2013」への参加
9月9～11日イタリア・ローマにて開催された国内委員会グローバル・ミーティングに、目黒依子理事が参加。16か国からの国内委員会代表、クリスティン・ヘトレ UN Women パートナーシップ戦略部部長、ミツシ・ダス UN Women ドナーリレーション&パートナーシップ専門家等と、国内委

員会の活動及び今後の在り方、新承認協定等について討議を重ねた。また、2014年度の国内委員会グローバル・ミーティングの開催が日本に決定した。

12. 「第30回市川房枝女性の政治参画基金」助成金事業による、日本語字幕付きDVDの制作・配布

UN Women等制作のDVDより、以下の3作品を選び日本語字幕を入れ、広報・啓発資料として広く配布する事業を実施。平野和子理事等国際チーム、翻訳ボランティア等の協力により字幕を作成した。DVD300セットを制作し、会員、関係各機関、大学、男女共同参画センター等へ無料配布した。

DVD タイトル

『ハイチの女性・女兒に対する暴力:内なる敵』

『平等への道:ジェンダーに配慮した政策と予算』

『手をたずさえて:女性・平和・安全保障』

13. 内閣府「国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業」の実施

(1) 2012年度の標記事業に採用され、2013年2月15日に、女性の活躍推進シンポジウム&交流会『女性は、もっと活躍できる』を、内閣府、男女共同参画推進連携会議と共催で実施した。

日時 2月15日午後2時～4時45分(交流会午後5時～6時)

会場 女性の就業支援センター・ホール

内容 対談 「国連グローバル・コンパクト」「女性のエンパワーメント原則」の視点から
パネルディスカッション
「企業における女性の活躍」未来を捉える視点から

参加者 200名

後援 ILO 駐日事務所 (一社) グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク 法政大学国連GC 研究センター UN Women 日本事務所

(2) 2012年度に引き続き、2013年度も標記事業に採用され、女性の活躍推進シンポジウム&交流会『女性は、もっと活躍できる! WEPsが変える仕事の未来』を内閣府、男女共同参画推進連携会議、経済同友会と共催で開催した。また、終了後、ブロデリック氏との記者懇談会を開催した。

日時 12月16日午後1～4時(交流会午後4時30分～5時30分)

午後4時～5時45分 ブロデリック氏記者懇談会

会場 女性の就業支援センター・ホール

内容 基調講演 「男性リーダーと共にジェンダー平等を」
エリザベス・ブロデリック氏(オーストラリア連邦政府性差別担当コミッショナー)
パネルディスカッション 「企業と仕事の未来～WEPsが日本企業を変える」

参加者 200名

後援 オーストラリア大使館、ILO 駐日事務所、東京商工会議所、(一社) グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク

14. 研修会

日時 7月9日 午後4時30分～6時

会場 東京ウィメンズプラザ視聴覚室C

テーマ ・安保理決議1325号及び国内行動計画策定の現状について

- ・ UN Women 執行理事会報告
- 講師 外務省総合外交政策局政策企画室 課長補佐 佐藤美奈氏
外務省人権人道課 松井美穂氏
- 参加者 会員、構成委員会会員、メディア等30名

15. 広報活動

- (1) UN Women 本部、国内委員会および構成委員会の活動を広く知らせるために、ニューズレター『UN Women 日本』を制作、発行
5号(8月 3500部)
- (2) ホームページ『国連ウィメン日本協会』を適時更新した。
- (3) UN Women 本部からのニュースリリース等を随時翻訳し、ホームページに掲載、その他資料等を随時翻訳した。
翻訳：平野和子理事 翻訳ボランティア有志
- (4) メールマガジンを発行し、情報の発信に努めた。
第1号：12月発行、登録者数600件
- (5) UN Women を各地で広報
 - 1) 有馬真喜子理事長
UN Women の活動について
2月2日 熊本県男女共同参画活動フォーラム
3月9日 横浜市男女共同参画貢献表彰式・記念講演会
10月8日 あいち男女共同参画のつどい
10月11日 国際ゾンタ26地区(岡山)
 - 2) 岩田喜美枝副理事長
女性の活躍のテーマのなかで WEPs について
3月4日 国連主催イベント(ニューヨーク)
3月14日 日本CHO協会(東京)
3月25日 関西経済連合会(大阪)
7月25日 武田薬品工業(東京)
10月2日 国連主催イベント(ハノイ)
 - 3) 三隅佳子副理事長
10月11日 国際ゾンタ26地区(岡山) 女性の活躍のテーマで UN Women について
10月25日 BPW北九州クラブ UN Women の活動について
 - 4) 渡邊皓子副理事長
3月13日 横浜横須賀ゾンタ例会 UN Women の活動について

16. 省庁等との連携

男女共同参画推進連携会議に団体推薦議員として三輪敦子理事が参加。外務省「女性・平和・安全保障に関する行動計画策定に向けた少数者グループ」会合に三輪敦子理事、目黒依子理事が参加。